

## 2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026年2月5日  
アドソル日進株式会社（東証プライム 3837）

アドソル日進の2026年3月期 第3四半期決算についてご説明します。



## CONTENTS

1. 業績ハイライト
2. 2026年3月期 第3四半期 連結業績
3. 2026年3月期 成長戦略の進捗
4. 2026年3月期 業績予想・配当予想

本資料では、こちらの項目についてご説明します。

# 01

## 業績ハイライト

- 2026年3月期 第3四半期 業績ポイント
- 2026年3月期 期末配当予想 修正（創立50周年記念配当）

はじめに、2026年3月期 第3四半期 業績ハイライトをご説明します。



## 売上高 過去最高を更新

### 【社会インフラ】

- ・ エネルギー(電力)が好調に推移
- ・ 交通・運輸、公共(安全保障)が堅調

### 【先進インダストリー】

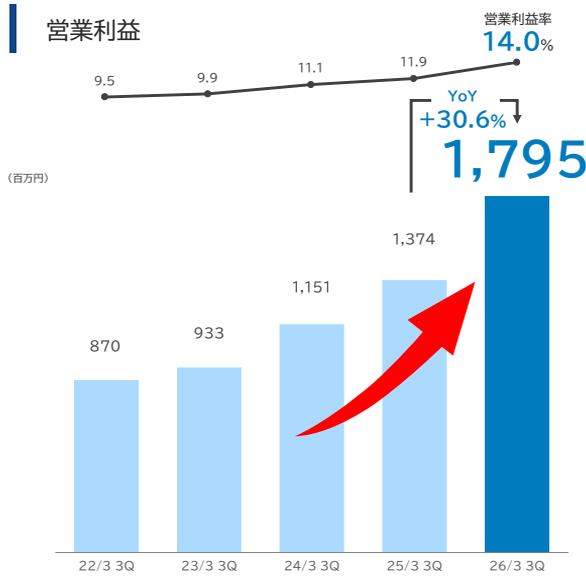
- ・ サービス(決済・カード)向けDX案件(データマネジメント関連)が拡大

### 【第3四半期業績のポイント(売上高)】

- ・ 第3四半期(累計)として過去最高を更新

売上高 : 12,828百万円 (前年同期比 11.2%増)

- ・ 顧客の旺盛なICT投資ニーズが継続  
テーマは景気に左右されにくい「DX」「AI」「デジタルデータ」「システム刷新」等



## 営業利益・率ともに 過去最高を更新

単価アップ、コンサルティング等の  
高収益案件の増加などにより、  
売上総利益率が良化 (28.6%→30.4%)  
25/3 3Q 26/3 3Q

3期連続の処遇改定、新卒採用活動、  
新入社員研修等による販管費の増加を吸収

### 【第3四半期業績のポイント(営業利益、営業利益率)】

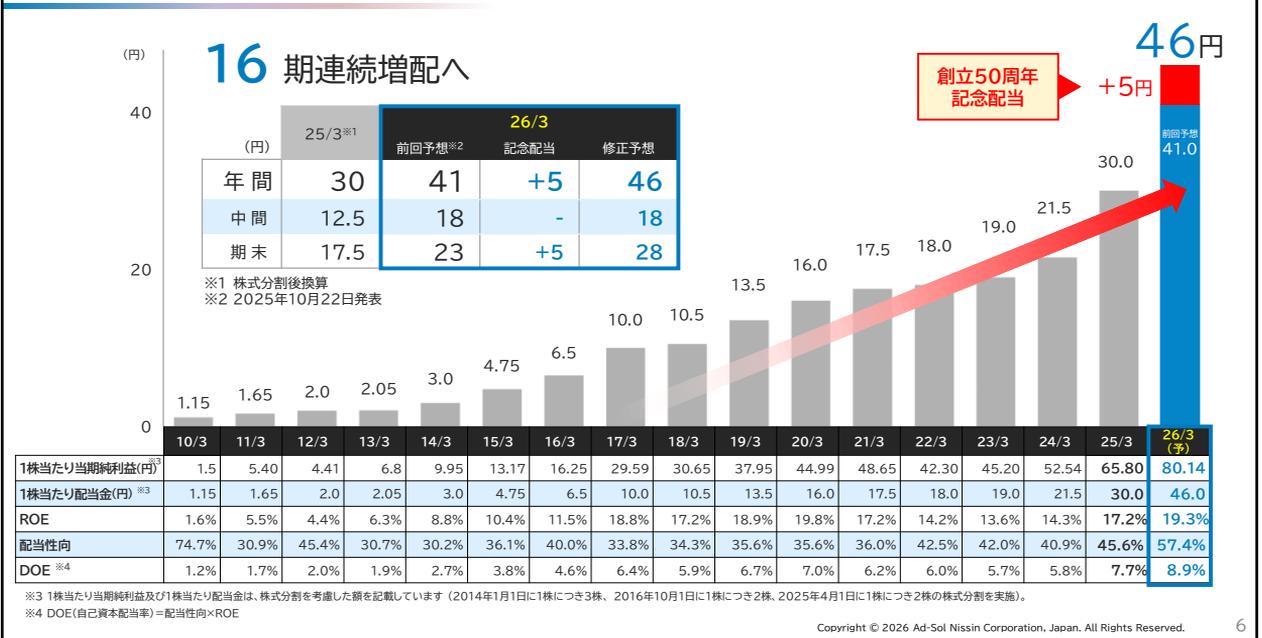
- 営業利益・営業利益率ともに第3四半期(累計)として過去最高を更新

営業利益 : 1,795百万円 (前年同期比 30.6%増)

営業利益率 : 14.0% (前年同期比 2.1ポイント増)

- 単価アップ、コンサルティング等の高収益案件の増加などにより、  
売上総利益率が30.4%(前年同期比 1.8ポイント増)と良化  
→ 3期連続の処遇改定や新卒採用活動、新入社員研修等を中心とした  
販売管理費の増加を吸収
- 2025年10月に上方修正を行った計画数値の達成、及び  
「3期連続 最高業績更新」に向けて、順調な進捗

2026年3月期 期末配当予想 修正（創立50周年記念配当）



【2026年3月期 期末配当予想 修正（創立50周年記念配当）】

- 配当方針
  - 「配当性向 50%以上 / DOE 6%以上」
  - 每期1円以上の増配を行う「累進かつ連続増配」
  - 「年2回（中間・期末）」
- 2025年12月に  
創立50周年記念配当「5円」の実施を発表
- 2026年3月期 年間配当金  
→ 「46円」と大幅増配見込み（前期比+16円）
- 16期連続増配達成見込み

# 02

## 2026年3月期 第3四半期 連結業績

- 損益計算書
- セグメント別業績
- 四半期推移
- 経常利益の分析
- 貸借対照表

2026年3月期 第3四半期の連結業績をこちらの項目別にご説明します。

2026年3月期 第3四半期 損益計算書

(単位:百万円)	25/3 3Q 実績	26/3 3Q			POINT
		実績	増減額	増減率(%)	
<b>売上高</b>	11,533	<b>12,828</b>	<b>1,294</b>	<b>11.2</b>	<b>売上高</b> <b>過去最高売上高を更新</b>
社会インフラ事業	7,275	<b>8,319</b>	1,044	14.4	顧客の旺盛なICT投資ニーズが継続。 社会インフラ事業のエネルギー(電力)、交通・運輸、 公共分野、先進インダストリー事業のサービス分野 が成長を牽引
先進インダストリー事業	4,258	<b>4,509</b>	250	5.9	
うち、ソリューション事業	923	<b>893</b>	△30	△3.3	
<b>売上総利益</b>	3,301	<b>3,893</b>	<b>592</b>	<b>18.0</b>	<b>売上総利益</b> <b>売上総利益率の良化が継続</b>
売上総利益率(%)	28.6	<b>30.4</b>	-	-	単価アップに加えて、コンサルティング等の 高収益案件が増加
<b>販売管理費</b>	1,926	<b>2,098</b>	<b>171</b>	<b>8.9</b>	
販売管理費率(%)	16.7	<b>16.4</b>	-	-	<b>営業利益</b> <b>営業利益・率ともに過去最高</b>
<b>営業利益</b>	1,374	<b>1,795</b>	<b>421</b>	<b>30.6</b>	
営業利益率(%)	11.9	<b>14.0</b>	-	-	処遇改定(3期連続・全社員対象)、新卒採用活動、 新入社員研修等を中心とした 販売管理費の増加を、売上総利益率の良化が吸収
<b>経常利益</b>	1,401	<b>1,839</b>	<b>437</b>	<b>31.2</b>	
経常利益率(%)	12.2	<b>14.3</b>	-	-	
<b>当期純利益</b>	924	<b>1,210</b>	<b>286</b>	<b>31.0</b>	
中間純利益率(%)	8.0	<b>9.4</b>	-	-	

Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

8

【損益計算書】

- 売上高・利益ともに、第3四半期(累計)として過去最高を更新  
→ 変動要因・トレンドはスライドのとおり

2026年3月期 第3四半期 セグメント別業績 (売上高)

(単位:百万円)	25/3 3Q		26/3 3Q			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
<b>全社</b>	11,533	100.0	<b>12,828</b>	<b>100.0</b>	<b>1,294</b>	<b>11.2</b>
<b>社会インフラ事業</b>	7,275	63.1	<b>8,319</b>	<b>64.9</b>	<b>1,044</b>	<b>14.4</b>
エネルギー	5,598	48.5	<b>6,166</b>	<b>48.1</b>	<b>567</b>	<b>10.1</b>
交通・運輸	591	5.1	<b>928</b>	<b>7.2</b>	<b>336</b>	<b>56.9</b>
公共	742	6.5	<b>949</b>	<b>7.4</b>	<b>206</b>	<b>27.8</b>
通信・ネットワーク	342	3.0	<b>275</b>	<b>2.2</b>	<b>△67</b>	<b>△19.6</b>
<b>先進インダストリー事業</b>	4,258	36.9	<b>4,509</b>	<b>35.1</b>	<b>250</b>	<b>5.9</b>
製造	1,168	10.1	<b>1,041</b>	<b>8.1</b>	<b>△126</b>	<b>△10.8</b>
サービス	2,260	19.6	<b>2,699</b>	<b>21.0</b>	<b>438</b>	<b>19.4</b>
エンタープライズ	829	7.2	<b>767</b>	<b>6.0</b>	<b>△61</b>	<b>△7.4</b>
<b>うち、ソリューション事業</b>	923	8.0	<b>893</b>	<b>7.0</b>	<b>△30</b>	<b>△3.3</b>

POINT

社会インフラ事業

**DX・モダナイゼーション案件好調**

- 【エネルギー(電力・ガス)】
  - 電力領域 好調
  - DX・モダナイゼーションの大型案件が継続
  - 次世代スマートメーター
  - 送配電設備関連システム
  - 再エネ関連システム など

【交通・運輸】

- 鉄道関連システムが大きく拡大

【公共】

- 安全保障関連システムが堅調に推移

先進インダストリー事業

**DX・データマネジメント案件が拡大**

【サービス(決済・カード)】

- クレジットカード会社向け
- DX案件(データマネジメント)が好調に推移
- 決済代行事業者向けに、データ分析基盤の構築及び「AgileLeap」を活用した決済システムの再構築対応

Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

9

【セグメント別業績(売上高)】

- ・ 社会インフラ事業 : 8,319百万円 (前年同期比 14.4%増)  
→ エネルギー(電力)、交通・運輸(鉄道)、公共(安全保障)中心に好調継続
- ・ 先進インダストリー事業 : 4,509百万円 (前年同期比 5.9%増)  
→ サービス(決済・カード)でDX案件(データマネジメント)拡大
- ・ ソリューション事業 : 893百万円 (前年同期比 3.3%減)  
→ GIS(地理情報システム)ソリューションが好調。  
今期末、来期に向けて複数案件を受注

2026年3月期 第3四半期 セグメント別業績(受注高・受注残高)

受注高:第3四半期として過去最高を更新

受注残高:電力大型案件が想定通り順調な進捗

(単位:百万円)	受注高				受注残高			
	25/3 3Q 実績	26/3 3Q 実績	増減額	増減率(%)	25/3 3Q 実績	26/3 3Q 実績	増減額	増減率(%)
全社	11,241	12,488	1,246	11.1	3,044	2,909	△135	△4.4
社会インフラ事業	7,033	8,101	1,068	15.2	1,972	1,907	△65	△3.3
エネルギー	5,394	5,854	460	8.5	1,598	1,462	△135	△8.5
交通・運輸	620	968	348	56.1	124	171	47	37.9
公共	691	988	297	43.0	175	195	19	11.4
通信・ネットワーク	327	289	△37	△11.5	73	77	3	4.7
先進インダストリー事業	4,207	4,386	178	4.2	1,072	1,002	△69	△6.5
製造	1,113	1,047	△66	△5.9	228	212	△16	△7.2
サービス	2,225	2,630	404	18.2	665	654	△10	△1.6
エンタープライズ	868	708	△159	△18.4	178	135	△42	△24.1

Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

10

【セグメント別業績(受注高・受注残高)】

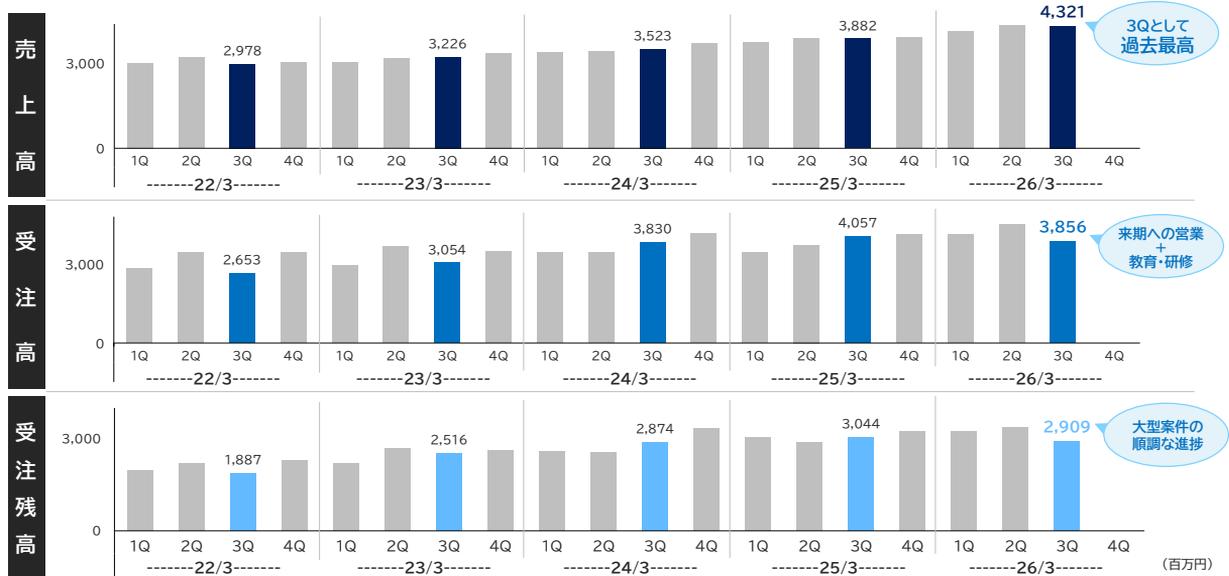
- 受注高は、第3四半期(累計)として過去最高を更新

受注高 : 12,488百万円 (前年同期比 11.1%増)

- 受注残高は、電力分野の大型案件が想定通り順調に進捗し消化。  
足元では、2027年3月期以降の新規案件受注に向けた提案活動を推進

受注残高 : 2,909百万円 (前年同期比 4.4%減)

## 四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



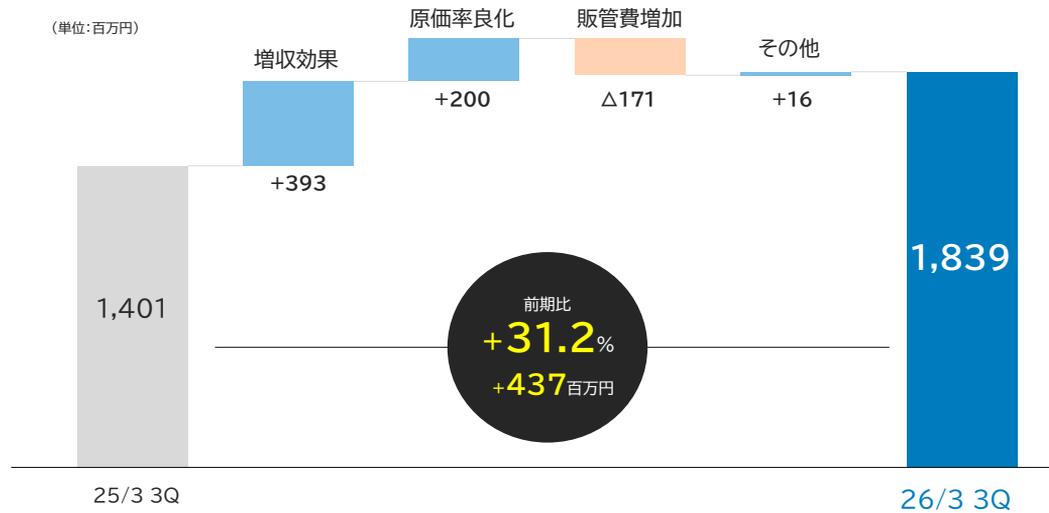
Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

11

### 【四半期推移（売上高・受注高・受注残高）】

- 売上高は、第3四半期として過去最高を更新
- 受注高は、来期以降に向けた営業活動へのシフト、及び中長期的な成長に向けた教育・研修の強化によるもの
- 受注残高は、電力分野の大型案件が想定通り順調に進捗し消化

増収効果と原価率の良化が販売管理費の増加(処遇改定、新卒採用活動、新入社員研修等)を吸収し、増益で着地



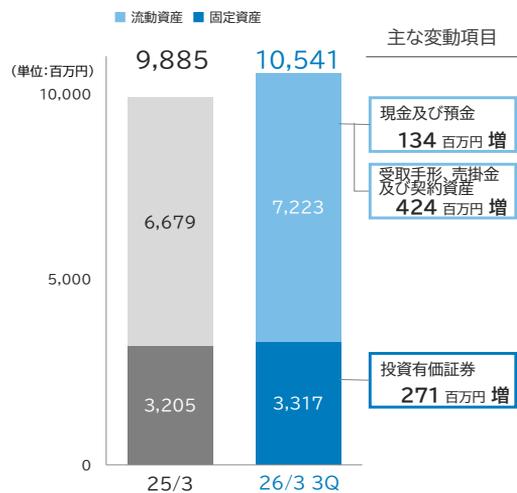
### 【経常利益 増減分析】

- 増収効果及び原価率の良化が販売管理費の増加を吸収

経常利益：1,839百万円（前年同期比 31.2%増）

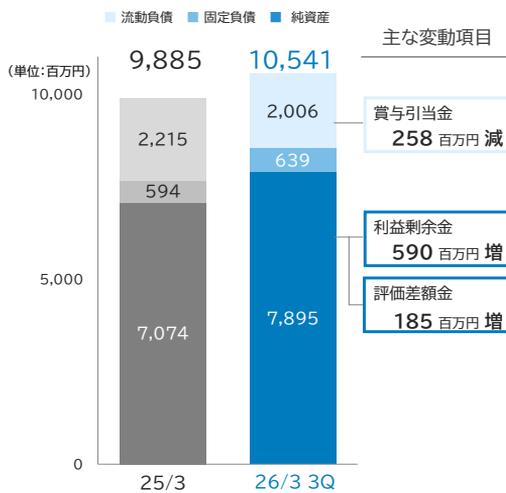
資産

・ 総資産 105億円



負債・純資産

・ 自己資本比率 72.9%



貸借対照表はスライドのとおりです。

# 03

## 2026年3月期 成長戦略の進捗

- 【再掲】2026年3月期 注力ポイント
- 次世代SIビジネスモデルの確立へ

次に、2026年3月期の成長戦略の進捗についてご説明します。

成長事業へのシフトに向けた  
次世代SIビジネスモデルの確立へ



1 コンサルティング

上流工程拡大に向けた  
コンサルタント育成の強化



2 アジャイル開発

アジャイルリープ  
AgileLeap  
サービス・展開強化



3 データ利活用

データサイエンティスト育成による  
データ利活用ビジネス拡大へ



4 AI

高度AI人材育成を加速、  
「AIのアドソル」へ



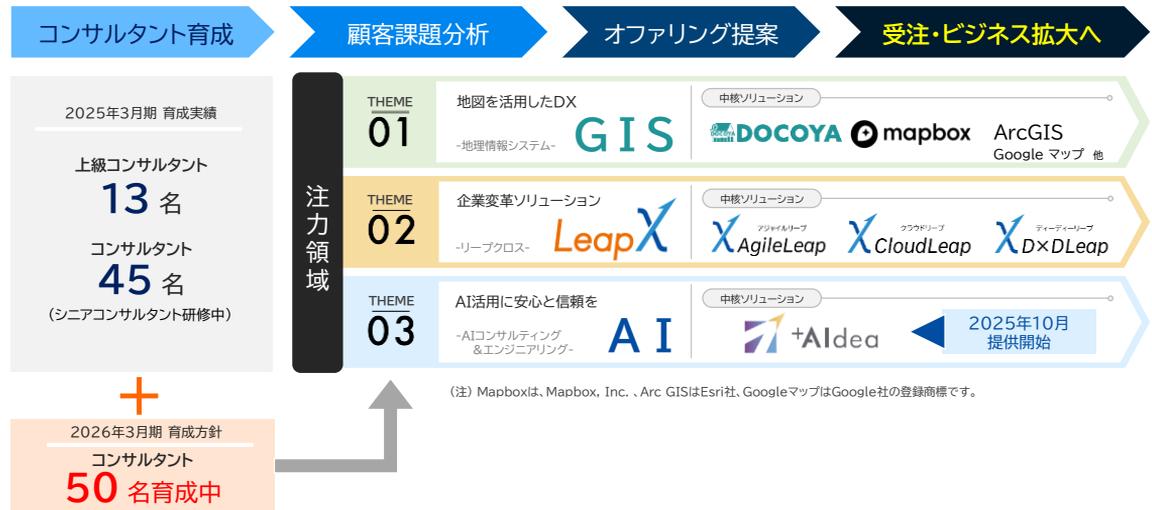
5 開発体制

グローバル開発体制、  
パートナー連携強化

【2026年3月期 注力ポイント】

- 成長事業へのシフトに向けた「次世代SIビジネスモデル」の確立へ
- 2026年3月期は、スライドに示した5つのポイントに注力

コンサルタント育成を継続、注力領域でのコンサル案件拡大へ



【コンサルティング】

- 2025年3月期から、コンサルタント育成を本格的に開始。  
今期はコンサルタント100名体制を目指し、取組みを強化
- 「GIS」「LeapX(リープクロス)」「AI」の3つの領域に注力し、  
顧客課題の分析に基づく、オファリング提案を実施  
→ コンサルビジネスの拡大と収益性強化へ

デジタルガレージグループ DGビジネステクノロジーとのアライアンス



飲食業界向けSaaS型商圈分析ツール

**レストランDOCOYA** を共同開発・提供開始

レストランドコヤ



▲ InsiteStream(インサイトストリーム)の飲食業界データセットをDOCOYA上で表示・分析



約90万点に及ぶ飲食店データ(座席数・評価など)をDOCOYAで地図上に可視化

高精度な競合店分析や営業先分析を実現

【GIS(地理情報システム) - データ利活用 × AI -】

- デジタルガレージグループのDGビジネステクノロジーとアライアンスを締結
- 飲食業界向け商圈分析ツール「レストランDOCOYA(ドコヤ)」を共同開発
- デジタルガレージの業界特化型データ収集基盤「InsiteStream(インサイトストリーム)」の約90万点の飲食業界データセットをアドソル日進のSaaS型商圈分析ソリューション「DOCOYA」で表示・分析  
→ 「地図」×「飲食業界データ」による、より精度の高いエリア分析を実現

<株式会社DGビジネステクノロジー(DGBT) 会社概要>

設立：2025年4月

代表：代表取締役 兼 社長執行役員 清水 和徳

本社：東京都渋谷区恵比寿南3-5-7 デジタルゲートビル

株主：株式会社デジタルガレージ

<株式会社デジタルガレージ(DGBT親会社) 会社概要>

設立：1995年8月

代表：代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO 林 郁

本社：東京都渋谷区恵比寿南3-5-7 デジタルゲートビル

東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコDGビル

※ InsiteStreamサービスサイト：<https://www.dgbt.jp/insitestream>

## ダナン開発センター 1,000名体制 に向けて



Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

18

## 【グローバル開発拡大 - IT人材大国・ベトナムでの取組み -】

- 10年以上にわたり、ダナン開発センター「高度IT人材:1,000名体制」を目指しグローバル開発の強化に向けた施策を推進
  - 当社OBが設立したグループ会社「Techzen(テックゼン)」との資本・業務提携
  - 「国立ダナン大学」との産学連携協定
    - 「ITトレーニングセンター」の新設・共同運営

## アジャイル開発やクラウドリフト/シフトの主要拠点に

対応領域

アジャイル × グローバル

顧客カテゴリ

社会インフラ企業

■ 案件概要



■ グローバル活用ポイント

- 日本×ベトナムのアジャイルチームで要件定義から開発・運用までトータルで実施
- リリース後のブラッシュアップもアジャイルで対応

対応領域

クラウドシフト × グローバル

顧客カテゴリ

社会インフラ企業

■ 案件概要



■ グローバル活用ポイント

- クラウドに専門性を持つグローバル・リソースを提供
- サーバやデータベースの変更・バージョンアップ、リファクタリング・テスト・導入まで支援

対応領域

モダナイゼーション × グローバル

顧客カテゴリ

航空会社

■ 案件概要



■ グローバル活用ポイント

- Web画面の作成から、データ連携や自動処理の仕組みまで、設計・開発・テストを幅広く対応
- グローバル活用で開発期間の短縮を実現

## 【グローバル開発拡大 - 開発実績 -】

- ・ ダナン開発センターは、アジャイル開発やクラウドリフト/シフトの主要拠点に。さらには高度ITシステムに対応する人材の育成拠点へと進化

## グローバルとともに、確かな成果へ

DX推進の鍵を握る **価値 安全 成長** を一体支援する  
グローバルITサービス



高度IT人材不足も解消する **次世代型オフショアサービス** で日本企業のDX加速へ



Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

20

### 【グローバル開発拡大 - グローバルITサービス「+Global(プラスグローバル)」-】

- オフショア開発に加え、アジャイル開発やAI・データマネジメントなど最新テクノロジーを活用したITシステム開発にベトナムで対応し、日本企業の課題を解消
- 国立ダナン大学、アジャイル開発に強みを持つグループ企業テックゼンと連携しアドソル日進の品質・教育体系に準じて育成する高度IT人材による開発体制を構築
- アドソル日進のコンサルティングやソリューションとのハイブリッド対応により、お客さまの目指す方向性に合わせた、クオリティ・開発スピード・コストメリットをバランスよく提案

※ +Globalサービスサイト: <https://adniss.jp/sol-top/plusglobal.html>

# 04

## 2026年3月期 業績予想・配当予想

Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

21

2026年3月期 業績予想・配当予想をご説明します。

**3期連続 最高業績 (売上高・利益) 達成に向けて**

- ・「デジタル」「AI」をキーワードに、DX・デジタル化対応が継続
- ・AI対応・ソリューション開発等の戦略投資に加え、  
来期以降の成長を見据えた人材投資(処遇・育成)を計画通り実施予定

(単位:百万円)	25/3 (実績)	期初予想 (2025年5月公表)	修正予想 (2025年10月公表)	修正予想 前年比増減額	修正予想 前年比増減率(%)
売上高	15,463	16,400	17,100	1,636	10.6
営業利益	1,710	1,900	2,100	389	22.7
営業利益率 (%)	11.1	11.6	12.3	1.2P	-
経常利益	1,766	1,950	2,160	393	22.3
経常利益率 (%)	11.4	11.9	12.6	1.2P	-
当期純利益	1,209	1,260	1,400	190	15.7
当期純利益率 (%)	7.8	7.7	8.2	0.4P	-
年間配当金 (円) ※1,2	30	37	46	16	-

※1 配当予想は、2025年12月17日に修正予想を発表(創立50周年記念配当)  
 ※2 2025年3月期の年間配当金額は株式分割を考慮した額を記載しています

Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

【2026年3月期 業績予想・配当予想】

■ 業績予想

- ・ 2025年10月22日に発表した業績予想から変更なし  
「3期連続 最高業績更新」に向けて、想定通り順調な進捗
- ・ エネルギー、サービス(決済・カード)を中心に、  
「デジタル」「AI」をキーワードとするDX・デジタル化対応が継続
- ・ 来期以降の成長を見据えた人材投資(処遇・育成)を計画通り実施予定

■ 配当予想

- ・ 2025年12月に、創立50周年記念配当「5円」の実施を発表
- ・ 2026年3月期 年間配当金  
→ 「46円」と大幅増配見込み(前期比+16円)
- ・ 16期連続増配達成見込み



## アドソル日進 会社概要

# 会社概要

## Company Profile-会社概要-

社名	アドソル日進株式会社 Ad-Sol Nissin Corporation
本社	東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川
拠点	大阪、福岡、名古屋、仙台、米国サンノゼ
設立	1976年3月13日
代表者	代表取締役社長 篠崎 俊明
従業員数	連結 676名(2025年4月1日現在)
売上高	154.6億円(2025年3月期)
上場市場	東証プライム 3837
発行済株式数	17,889,930株 (2025年9月30日現在)
子会社	・アドソル・アジア(株) (オフショア開発拠点:ベトナム) ・Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. (サンノゼR&Dセンター)

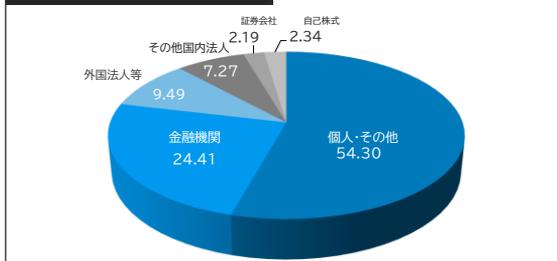
## Our Mission -私たちの使命-

### Corporate Philosophy -企業理念-

私たち アドソル日進は  
高付加価値サービスの創造・提供を通じて  
お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献します

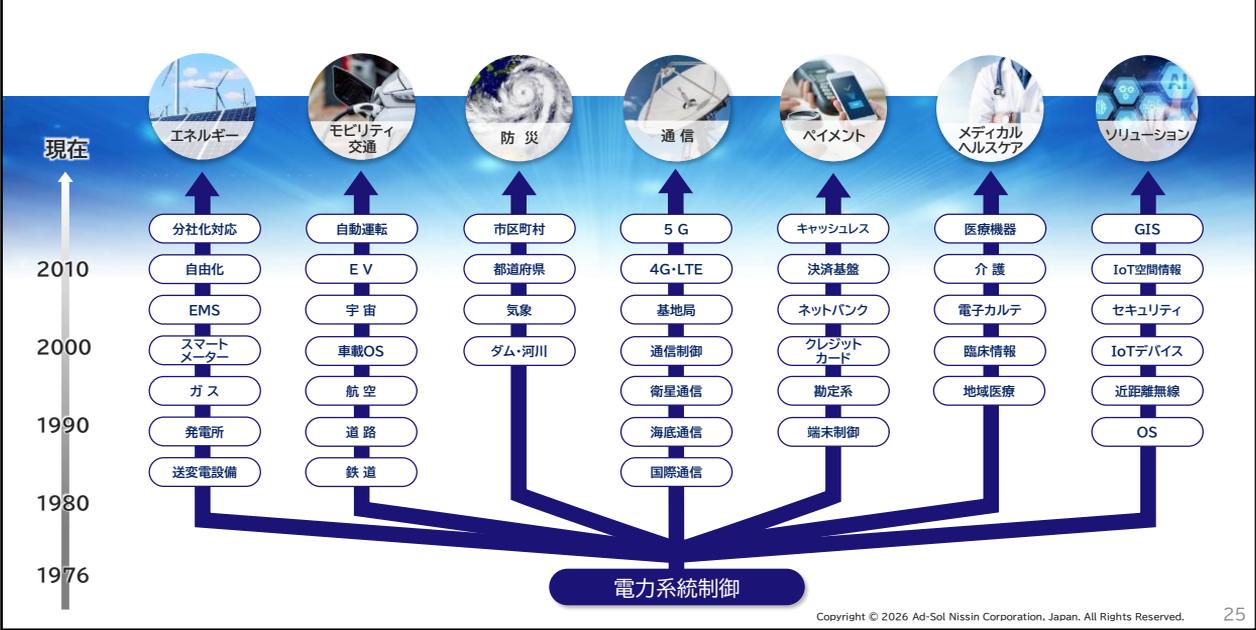
## 株式保有割合 (%)

(2025年9月30日現在)



Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

# 事業領域の拡大と進化



# グローバル展開

米国～アジア～日本をつなぎ、グローバル・ネットワークで最先端DXソリューションを提供します。



★ Lynx Software Technologies

2024年10月  
九州支社を拡張移転・リニューアル



★ Individual Systems

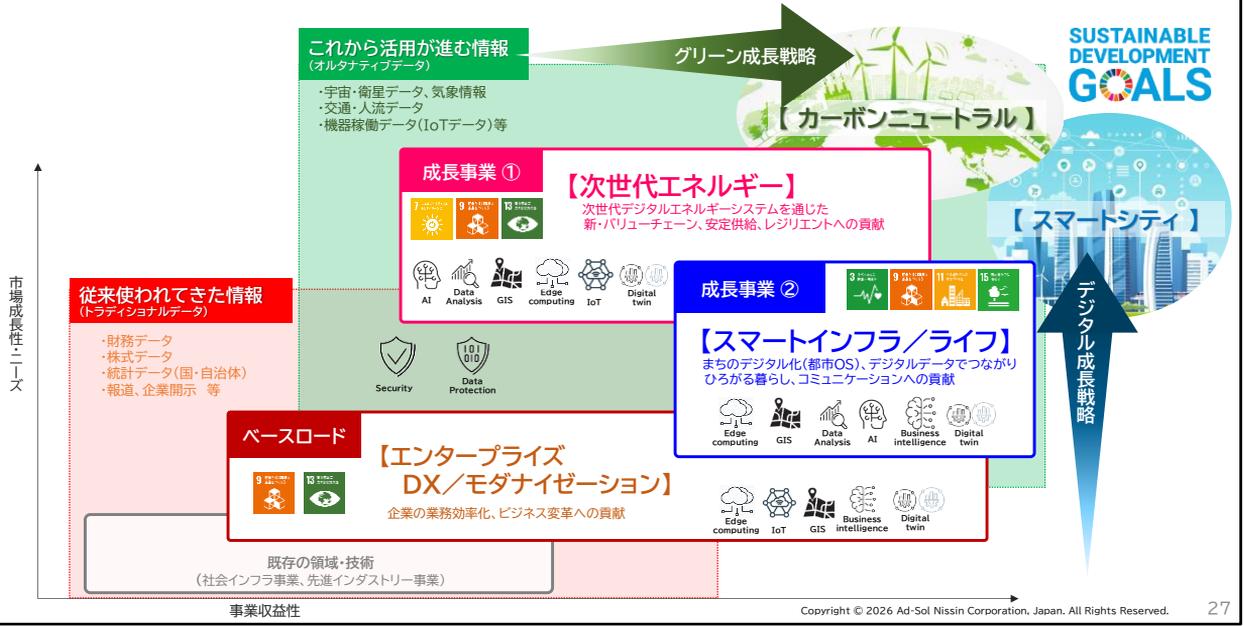


★ United Technologies Corporation  
★ Techzen



★ 3S Intersoft JSC

中期事業戦略 フレームワーク (ビジネス領域の進化・拡大、DXソリューションの拡充・強化)



新たな柱となるビジネスへの挑戦

NEW

需要家向け 新ビジネスへの挑戦・新プレイヤーとの共創

マイクログリッド/エネルギーマネジメント



スマートシティ



ショッピングモール



データセンター



工場

POINT  
アライアンス/コンサルティング

分析・マネジメント

大手エネルギー会社向け 既存エネルギーインフラ次世代化

POINT  
広域系統 次世代化対応  
(設備、地域間電力融通、再エネマネジメント等)

発電

送配電

小売

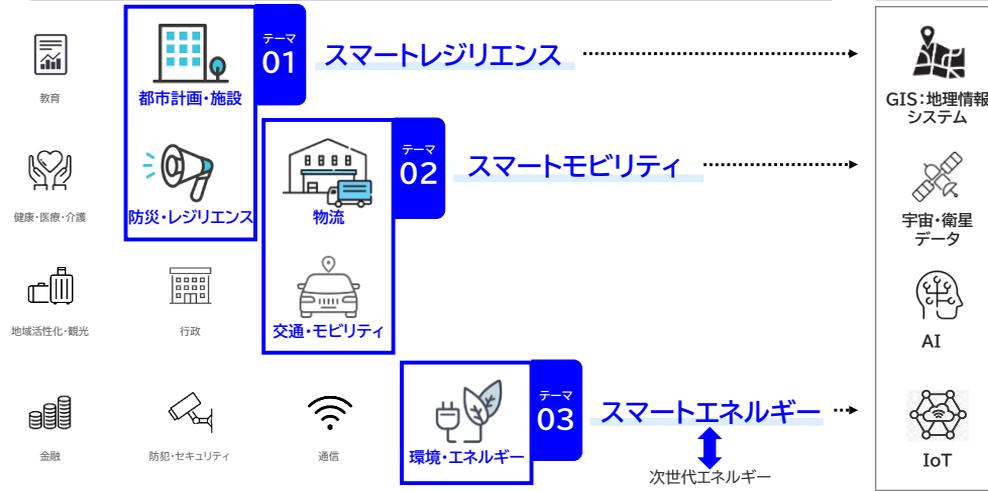
POINT  
データ利活用・新サービス  
(スマートメーター等)

使用・利用

エネルギーバリューチェーン

スマートシティのインフラを担う3テーマに集中

「スマートシティ」全体のテーマ(当社作成)と当社が注力するテーマ



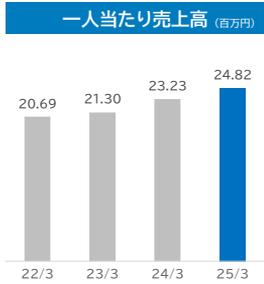
Copyright © 2026 Ad-Sol Nissin Corporation, Ltd.

29

「2029年3月期：ROE 22%」達成に向けて、各指標の上昇に向けた施策を推進

— アドソル独自のROE分解式 —

$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{従業員数}} \times \frac{\text{従業員数}}{\text{自己資本}^{\ast}}$$



——— 売上高・利益率のさらなる向上を目指す ——— 人的資本レバレッジを活用した価値向上策を継続検討

※ 期中平均自己資本

## Point 01 サンノゼR&Dセンター



米国・シリコンバレーで最先端R&D  
当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進

### IoTセキュリティのグローバルHQ

IoTセキュリティソリューション等、最先端テクノロジーの研究開発と技術力強化に注力。日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップ

## Point 02 AI研究所



DXをAI技術から牽引するAI研究所  
「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力

### 最先端のAI研究活動

国立研究開発法人：産業技術総合研究所のAI品質向上プロジェクト。  
東京大学と宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に「宇宙・衛星データ活用」関連の共同研究と新講座の両面で、全面的にサポート

## Point 03 産学連携



イノベーションと新テクノロジーの創出  
産学連携・共同研究や学会活動等を通じて豊かな社会の発展に貢献

- 東京大学 : 宇宙・衛星データ利活用
- 早稲田大学 : EMS (エネルギー  
マネジメントシステム)
- 慶応義塾大学 : GIS(地理情報システム)
- 立命館大学 : IoT、サイバーセキュリティ
- ダナン大学 : スマート大学の実現

## Point 04 特許



独自技術の特許化を推進  
「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」  
競争優位性の強化・拡充に向け、取得した新技術や蓄積したノウハウなど、独自技術の知的財産化を推進

当社の「AI研究所」を中心に、AI技術力の強化・ビジネス展開を推進

東京大学大学院工学系研究科  
宇宙・衛星データ × AI をテーマに共同研究



● 共同研究概要

- 東京大学大学院工学系研究科の「実践宇宙データ活用」講義にAI・IoTの知見を活かして2022年度より協力
- 生成AIをはじめとする最新テクノロジーの解説に加え、「PBL:課題解決型学習」を通じた講義を提供



▲ 2025年7月2日 ジオ展2025に出展

宇宙データ探求塾 開催

2025年7月25～26日  
宇宙ビジネス共創プラットフォームクロスユーにて開催  
主に高校生を対象とした衛星データの利活用体験プログラム  
講義・ワークショップを通じて「宇宙IT人材」の育成に貢献



▲ 2025年7月25～26日 宇宙探求塾を開催

## ソリューション一覧

GIS 地理情報システム	 <b>COCOYA</b>	店舗情報マッピングサービス
	 <b>DOCOYA</b>	AI機能搭載・SaaS型 商圏分析ソリューション
	<b>ArcGIS</b>	政府・官公庁、大学、研究機関などでも利用される高度な分析やシミュレーション
IoT空間情報	 <b>mapbox</b>	ビジュアルライゼーションに優れたデジタル地図の開発プラットフォーム
	 <b>uLocation</b>	デジタルデータ利活用で工場・倉庫などの現場管理
	 <b>uSIGMA</b>	屋内・屋外の位置情報をシームレスに見える化
セキュリティ	 <b>SECURITY</b>	「安心・安全」を実現するセキュリティ高度化支援サービス
企業変革ソリューション LeapX	 <b>AgileLeap</b>	DXによるビジネス変革と素早い価値提供に貢献
	 <b>CloudLeap</b>	クラウド上に持続可能かつ効率的なITシステムを構築
	 <b>DxDLeap</b>	データドリブンによるビジネス変革の迅速化・高度化を支援
AI	 <b>+Aldea</b>	AI活用に安心と信頼を一 AIコンサルティング&エンジニアリングサービス
グローバル	 <b>+Global</b>	DX推進の鍵を握る”価値・安全・成長”を一体支援するグローバルITサービス

## 注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・なお、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

### ■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】 東京都港区港南4-1-8 リバーージュ品川  
経営企画室 広報・IR担当 (ir@adniss.jp)